

2014.07.03
国際医療福祉大学

乃木坂スクール#11
「出会う・つなぐ・変える～発信力を磨く・想像力を磨く」

スマホ・クラウドを駆使した 在宅ケアのチーム力



医療法人社団プラタナス
桜新町アーバンクリニック
院長 遠矢 純一郎

2014/07/03

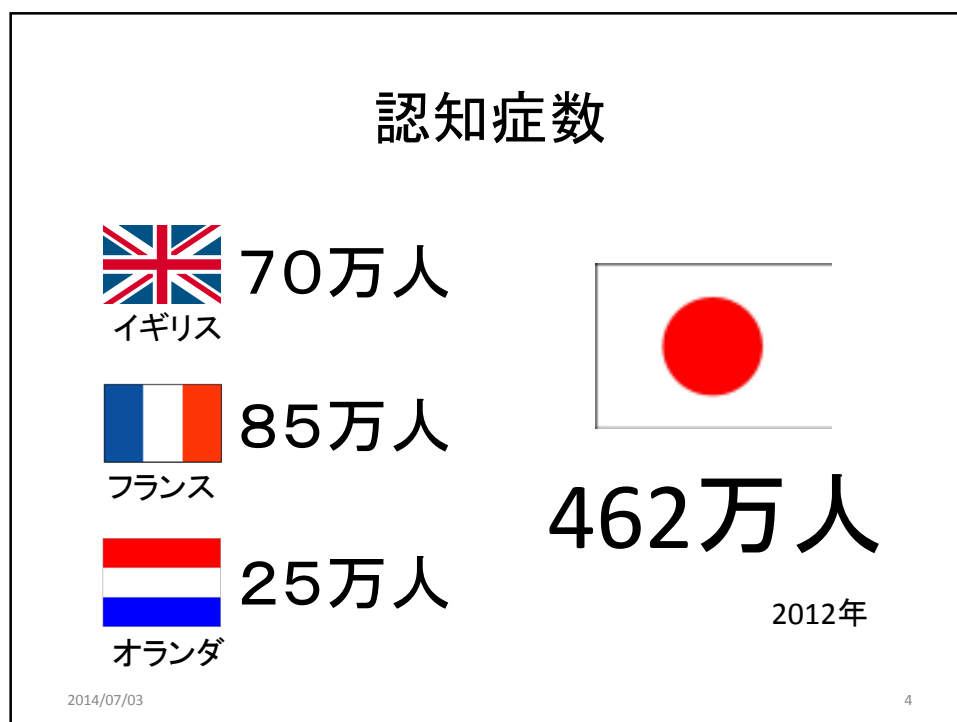
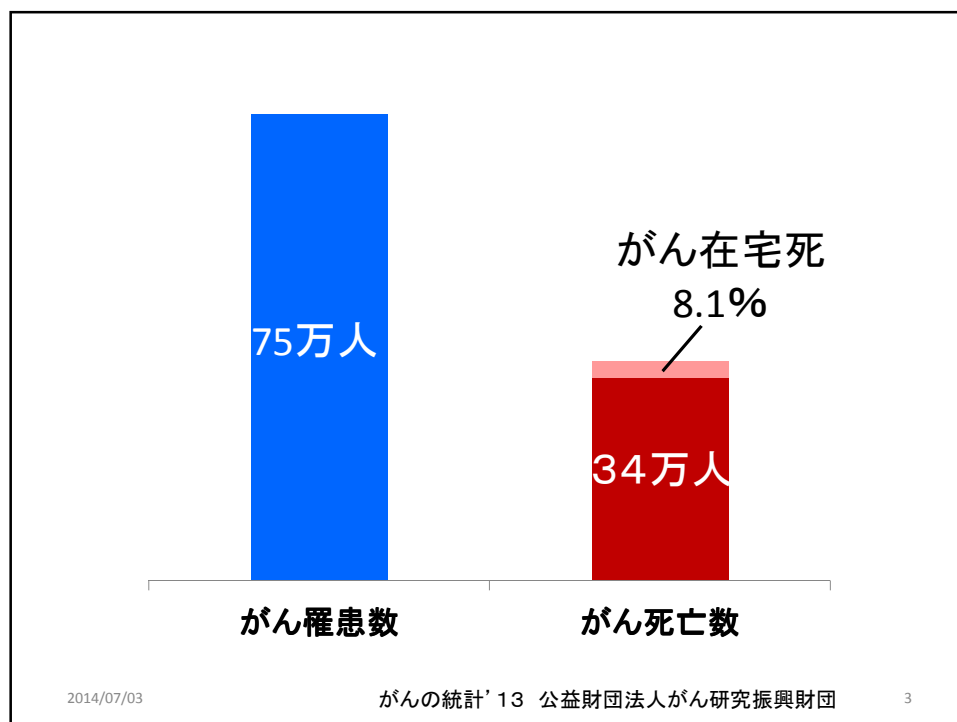
1

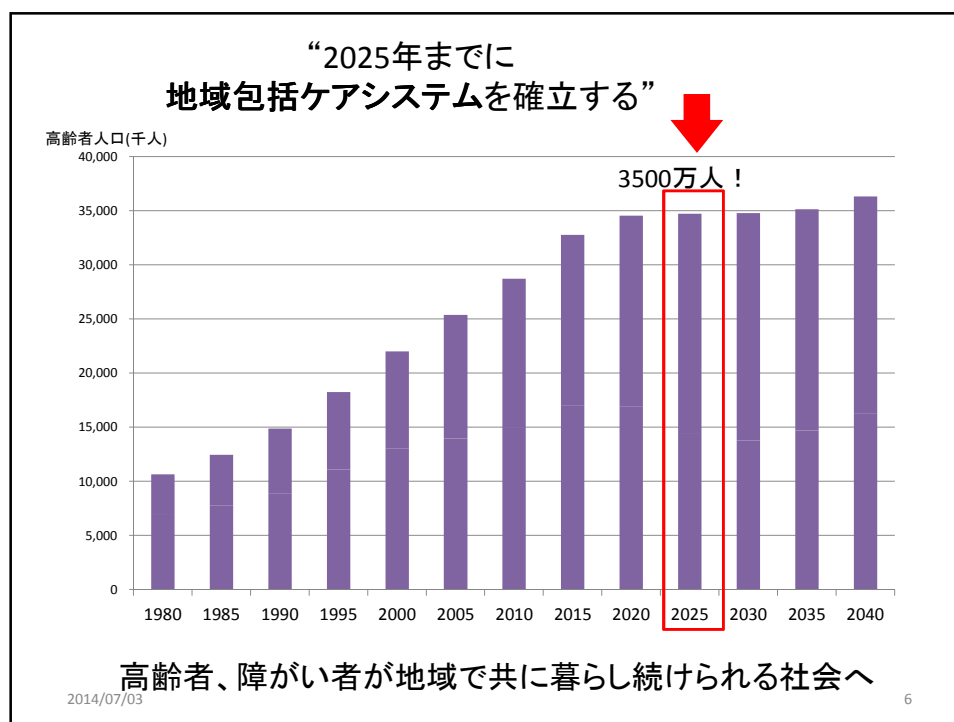
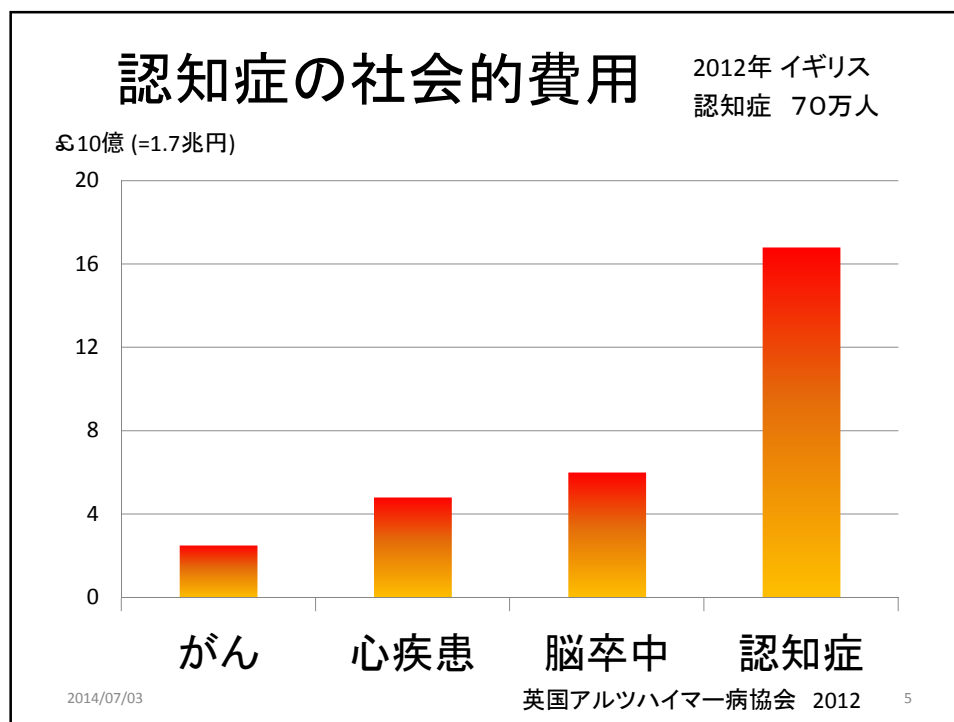
死亡原因 全国(平成21年)



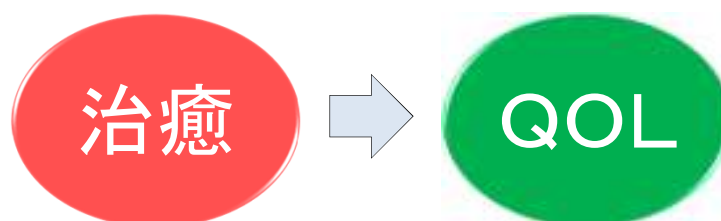
2014/07/03

2





医療の目標の変化



健康とは、「健やかに生活すること」

2014/07/03

7

死亡場所の構成比

	病院	自宅	施設
日本	81%	12%	4%
アメリカ	41%	31%	22%
オランダ	35%	31%	33%

2014/07/03

8

これからのケアシステムの間



「生活の質を支える」には、当事者の生活環境での
サービス提供が望ましい = 自宅、居住地域

2014/07/03

9



救急 アウェイ
情報共有



0～100歳
がん・脳血管
認知症・難病
緩和ケア
看取り

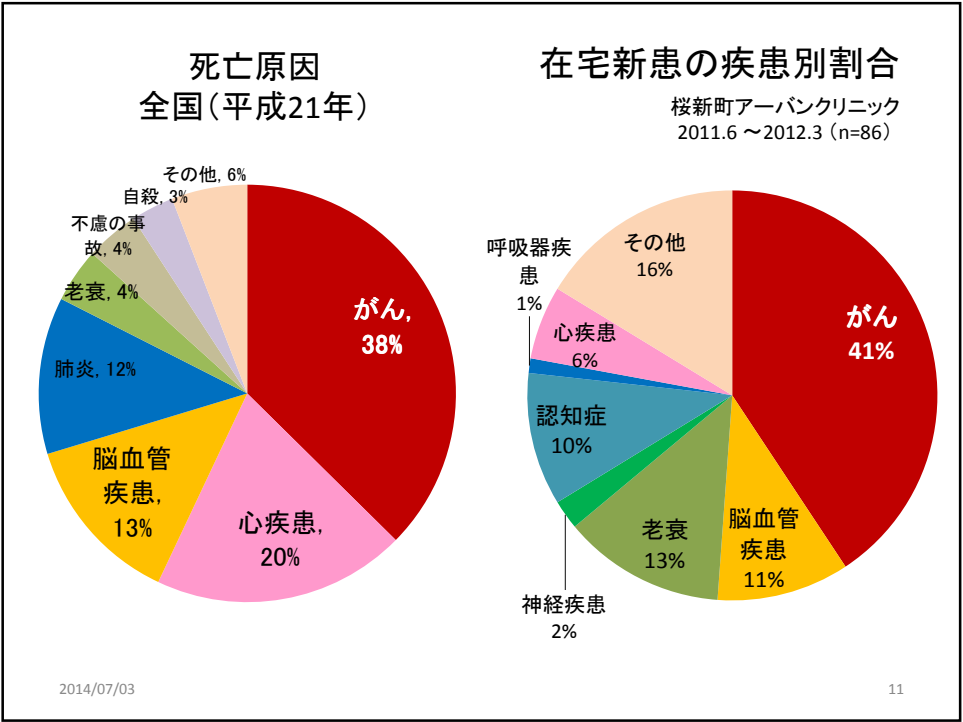


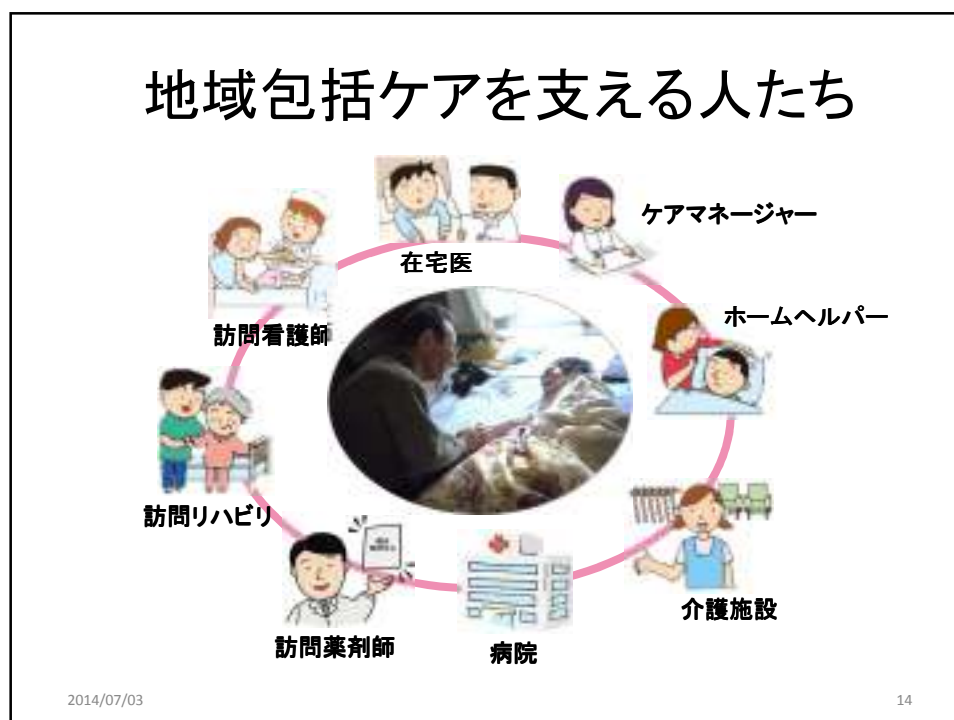
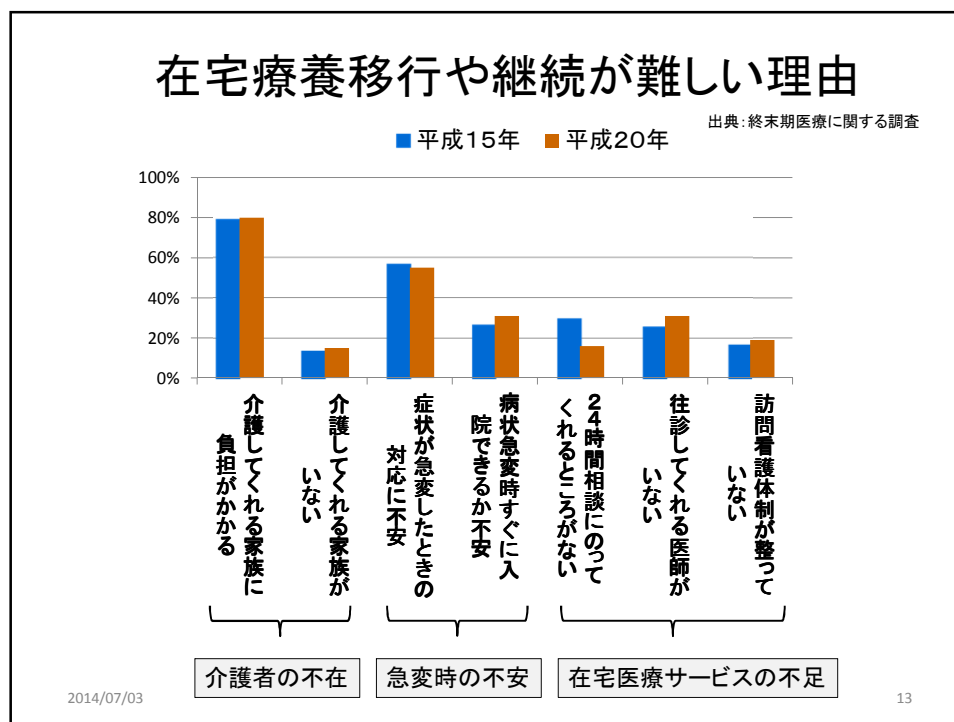
グループ
診療
多職種
連携

在宅医療

2014/07/03

10



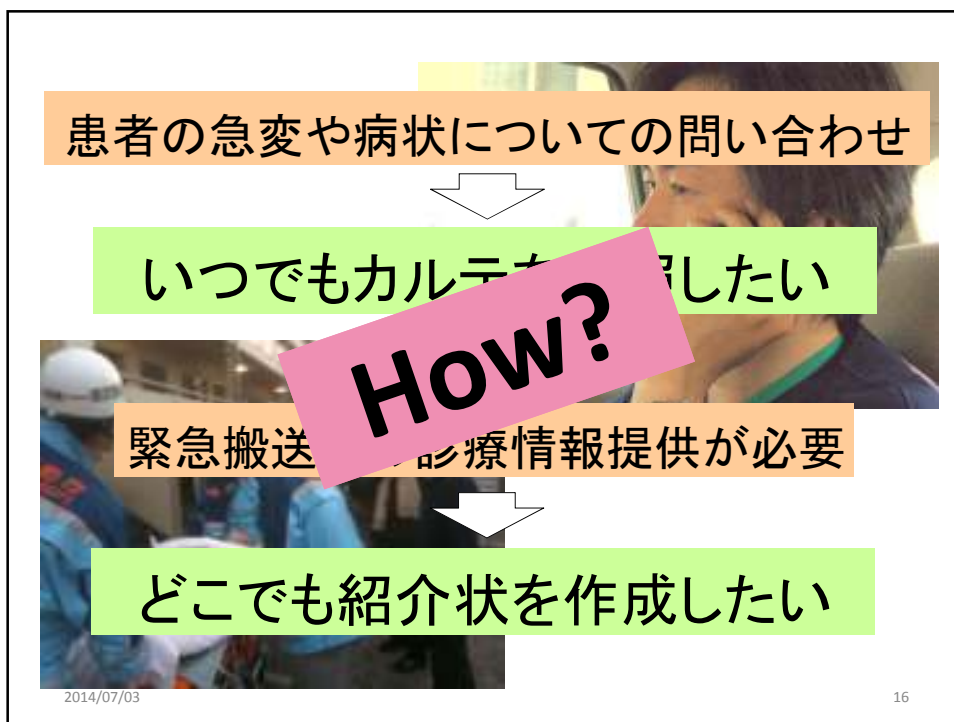


A Google Map of Sakurashinjo, Japan, with a search bar at the top showing '桜新町'. The map is overlaid with large white text.

地域包括ケアが成立する条件

1. 効率性
2. より高度な連携

2014/07/03 15

A flowchart illustrating the challenges of home care. It starts with a patient's emergency or illness, leading to a desire for 24/7 care, then to the need for emergency transport and medical information, and finally to the desire for a referral letter. A large pink 'How?' sticker is placed over the flow.

患者の急変や病状についての問い合わせ

いつでもカルテを提出したい

How?

緊急搬送 診療情報提供が必要

どこでも紹介状を作成したい

2014/07/03 16

在宅医の一日

2014/07/03

17

在宅医療向け電子カルテ「おかえりくん」の開発



往診・検査・医材等
スケジュール管理

書類や処方箋の
一括作成

統計機能

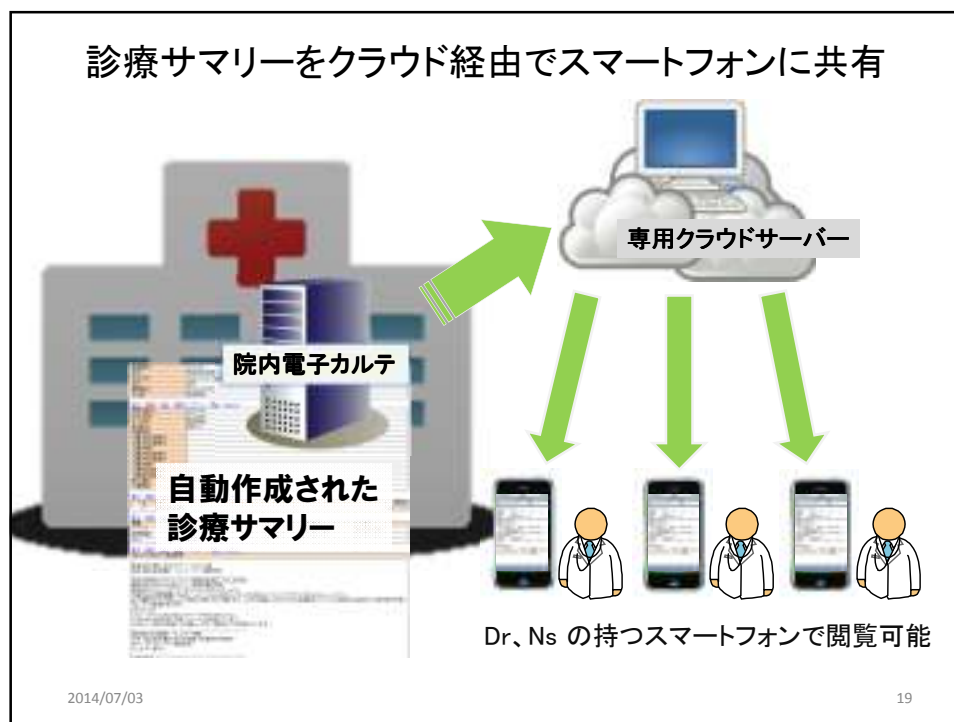
連携先登録
患者情報の自動配信

患者診療サマリー
の自動作成

いつでもiPhoneで
サマリー閲覧可能

2014/07/03

18



臨時で処方箋を作成しfaxする



2014/07/03

21

診療に便利なアプリ



オピカル

点滴ぽたぽた

年号電卓

2014/07/03

22



アプリ代合計＝1,750円

2014/07/03 23



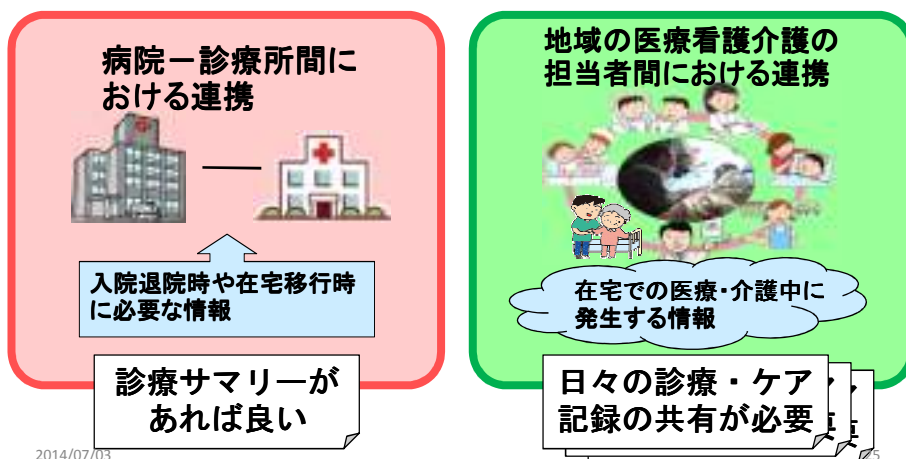
地域包括ケアが成立する要件

1. 効率性
2. より高度な連携

2014/07/03 24

地域連携で共有すべき情報とは

基本情報	身体状況	治療情報	サービス提供者情報
生活情報	介護状況	バイタル	診療・ケア記録



在宅医療の課題 地域連携の難しさ

- 多職種多事業所間での情報共有
- 医療・介護間の言語の違い
- 治療やケアの目標が見えにくい



在宅緩和ケアにおける医療介護連携



刻々と変化する**病状**

頻繁に変更される**薬剤**

移りゆく本人や家族
の**気持ち**

病状や予後説明と
本人・家族の**理解**

ADLと介護**負担**の変化

死の**受容**と看取りへの準備



身体的、医療的、心情的に著しく変化するため
日々の十分な**情報共有**が欠かせない

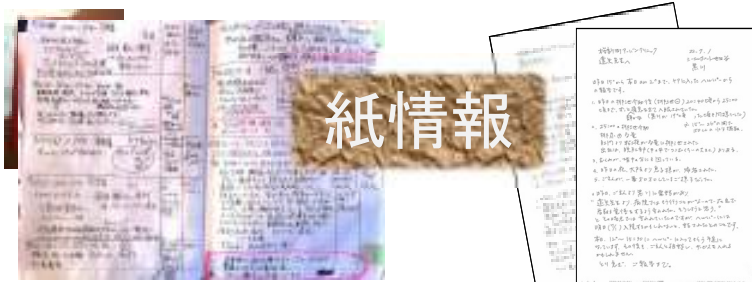
2014/07/03

27

在宅医療・介護間の情報共有の現状

患者宅にある連絡ノート

FAXや郵便によるやりとり



- ・ 患者宅でしか見ることが出来ない
- ・ 記録の二度手間、情報の統一性が無い
- ・ 情報の二次活用が出来ない
- ・ 医師からの情報が乏しい

2014/07/03

28

切望される地域連携のICT化だが、、



ICT連携の難しさ



- ~~ITに不慣れ~~
- ~~高額なシステム投資・開発が難しい~~
- ~~セキュリティが不安~~
- ~~地域全体で取り組まねばならない~~
- システムはあっても使う余裕がない
- 自院のシステムと連携システムが
連動しておらず、それぞれに入力が必要

➡ 情報共有とは手間のかかるもの

忙しい在宅医、訪看、ケアマネ、、、

*)2014年4月現在

当院の体制と診療状況

- 医師5名、看護師7名、薬剤師1名、MSW1名
- 患者数 **278名**(うち施設67名)*
- 連携する訪看ST 23件*
- 居宅介護事業所 62件*
- 薬局 9件*

- 一日の往診数 **30-40件/日**
- 電話再診数 5.5件/日
- 臨時往診数 3.4件/日
- 退院前カンファ数 4件/月
- 新患数 **27名/月**
- 看取り数 **13名/月**

➤ 毎日あふれる情報を、どう整理して、伝えるか

2014/07/03

31

連携における情報共有に必要なこと

- 手間をかけず、毎日続けられる
- 必要な情報を、必要なタイミングで
- ナラティブな内容をしっかり伝えられる

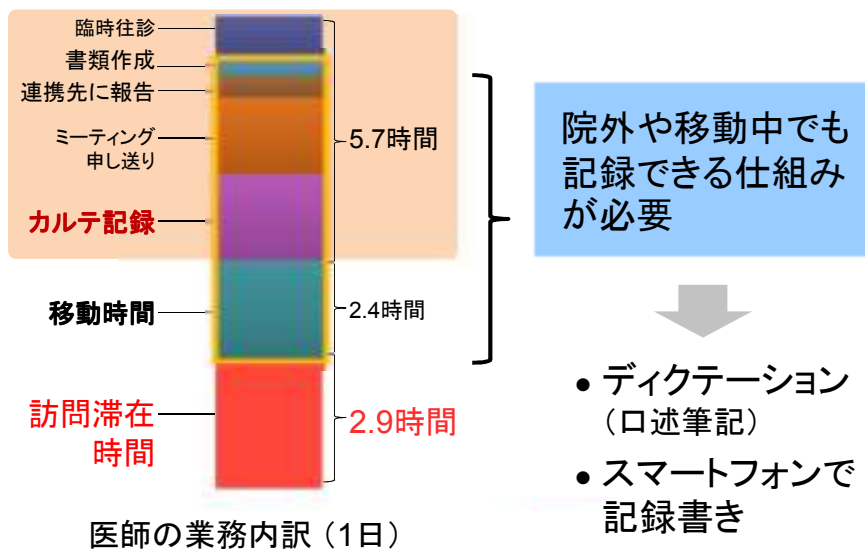


毎日の記録をそのまま共有すればいい！



診療録の電子化が欠かせない

普段の往診記録の電子化を徹底する



2014/07/03

33



移動中に録音、
スタッフに送信

ディクテーションで
診療記録を作成



診療記録の完成

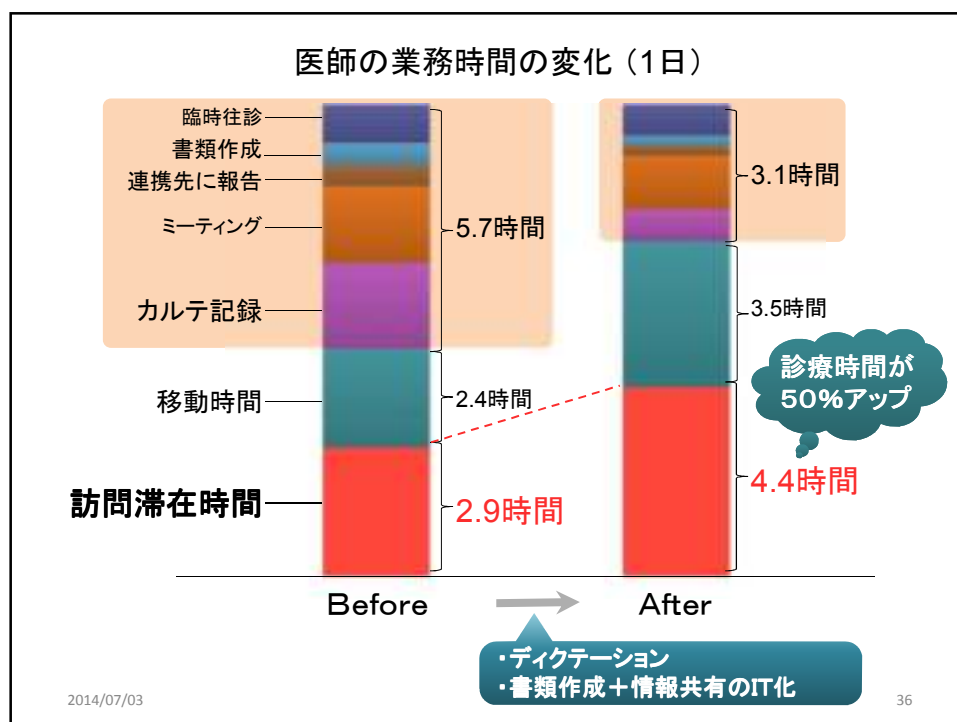
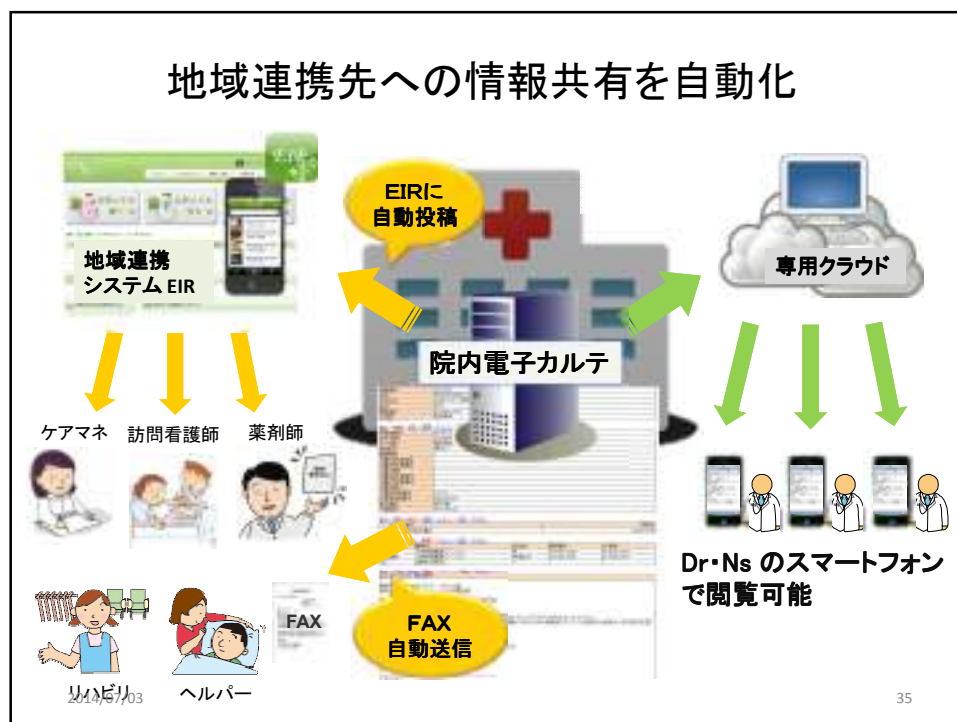


潜在看護師による
在宅ワーク

専任スタッフが
テキスト入力

2014/07/03

34



クラウド型地域連携システム「EIR」の特徴



訪問日時	緊急フラグ	記録者	処置	写真
訪問日時	ステータス	コメント		
2010年11月22日	転倒あり(2ヶ月前)	加藤花子(家族)	急病発生	
そのほか	緊急	両足はそのままだとしても悪いのでしよう。膝のあたりをどうも痛くはなれない。いまだまででまますか？ベッドで寝て...		
2010年11月29日	緊急	加藤花子(家族)	転倒あり(2ヶ月前)	
そのほか	緊急	両足は丁度悪化しています。右足の太もものあたり、それに足指のあたりをどうも痛くはなれない。いまだまででまますか？ベッドで寝て...		
2010年12月28日	緊急	加藤花子(家族)	転倒あり(2ヶ月前)	
そのほか	緊急	両足は丁度悪化しています。右足の太もものあたり、それに足指のあたりをどうも痛くはなれない。いまだまででまますか？ベッドで寝て...		
2010年12月28日	緊急	加藤花子(家族)	転倒あり(2ヶ月前)	
そのほか	緊急	両足は丁度悪化しています。右足の太もものあたり、それに足指のあたりをどうも痛くはなれない。いまだまででまますか？ベッドで寝て...		
2010年12月28日	緊急	加藤花子(家族)	転倒あり(2ヶ月前)	
そのほか	緊急	両足は丁度悪化しています。右足の太もものあたり、それに足指のあたりをどうも痛くはなれない。いまだまででまますか？ベッドで寝て...		
2010年12月28日	緊急	加藤花子(家族)	転倒あり(2ヶ月前)	
そのほか	緊急	両足は丁度悪化しています。右足の太もものあたり、それに足指のあたりをどうも痛くはなれない。いまだまででまますか？ベッドで寝て...		

医師：褥瘡が悪化しています。しばらく処置を連日行うべき。除圧マットレスも必要です。

ケアマネ：了解、早速福祉用具業者に手配します。訪問入浴は延期した方がよいでしょうか？

看護師：褥瘡のためにも、なるべく入浴は継続した方がよいです。処置方法は写真をご覧ください。

介護ヘルパー：写真拝見しました。これなら出来そうです。

2014/07/03
(株)EIR

37

ゆうどきネットワーク

治療・ケアのプロジェクト管理

[illegible]

- 医療・介護の多職種が等しく記入
- 記録に画像やファイルを添付可能
- 治療・ケア進捗管理
- 訪看指示書・報告書など書類作成 機能
- SNS・スケジュール機能
- 安価な利用料

2014/07/03

©エイル社

39

001: 片山夢子
(かたやまゆこ)

002: 古賀俊雄
(こがとしお)

003: 米澤妙子
(よねざわたえこ)

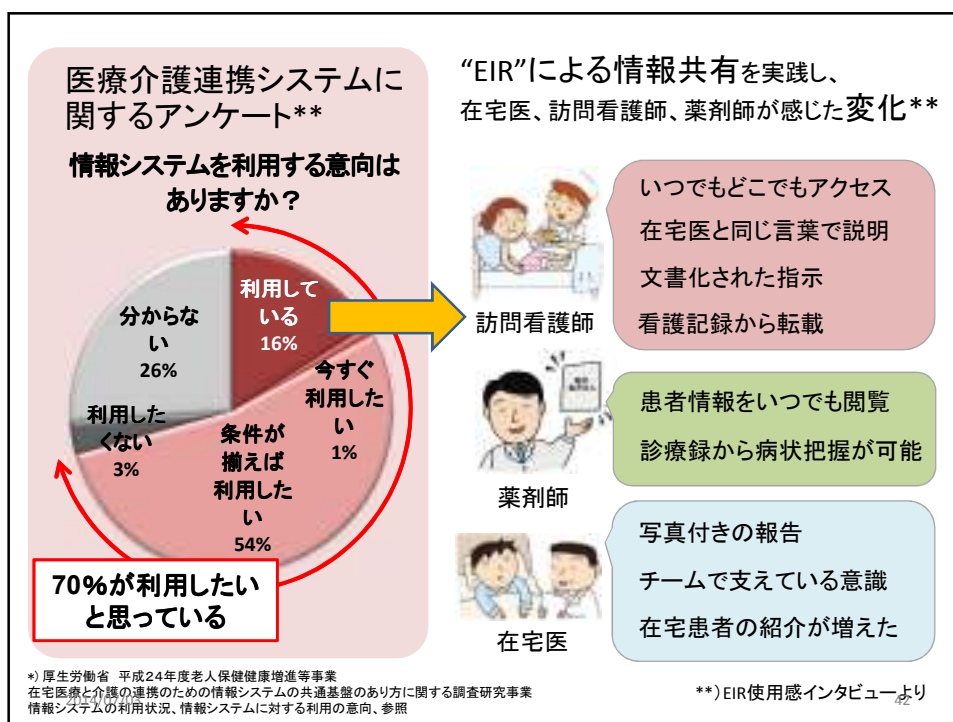
004: 岸原有里
(きしはらゆり)

クラウド型地域連携システム EIR
www.eir-note.com

2014/07/03



iPhone版、Android版あり



- ・チーム力の強化
- ・フラットな関係性
- ・自律性の育成
- ・ケアの質が向上
- ・教育的効果

2014/07/03

43

ICTの前にまずヒューマンネットワークありき



2014/07/0

44

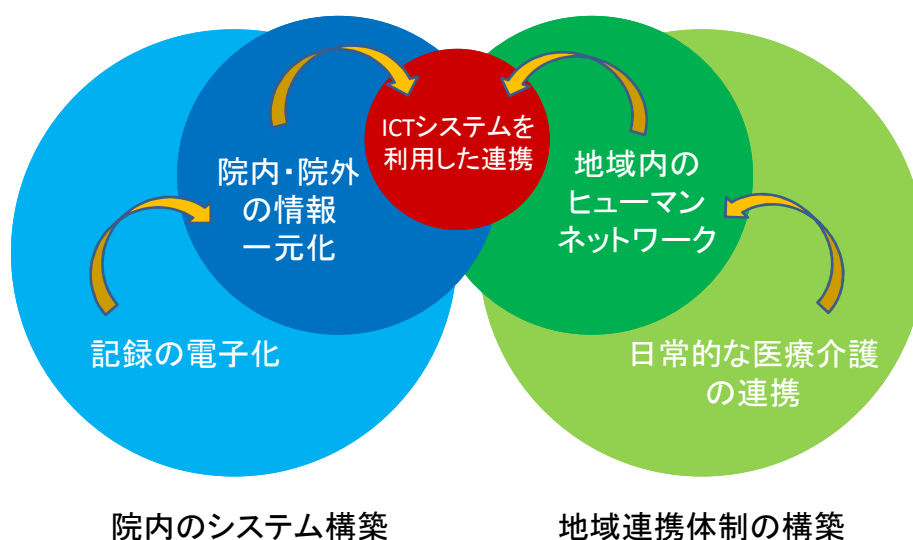
LINEによる気軽なコミュニケーション



2014/07/03

45

地域連携のICT導入へのステップ



2014/07/03

46

本当に使われるICT連携実現のための方策

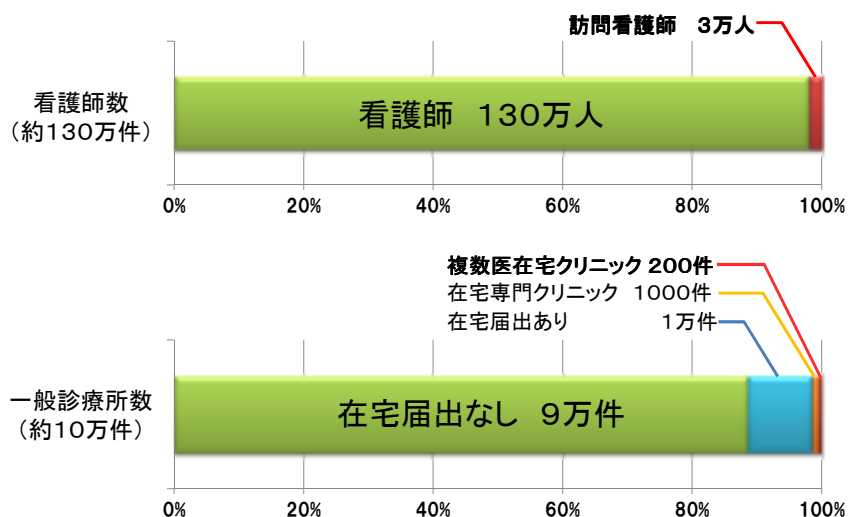
スマートフォン、タブレット
＋
クラウド型専用サービスの
活用

記録の電子化と
システム間連携による
情報共有の自動化

ICT連携の前に
ヒューマンネットワークを

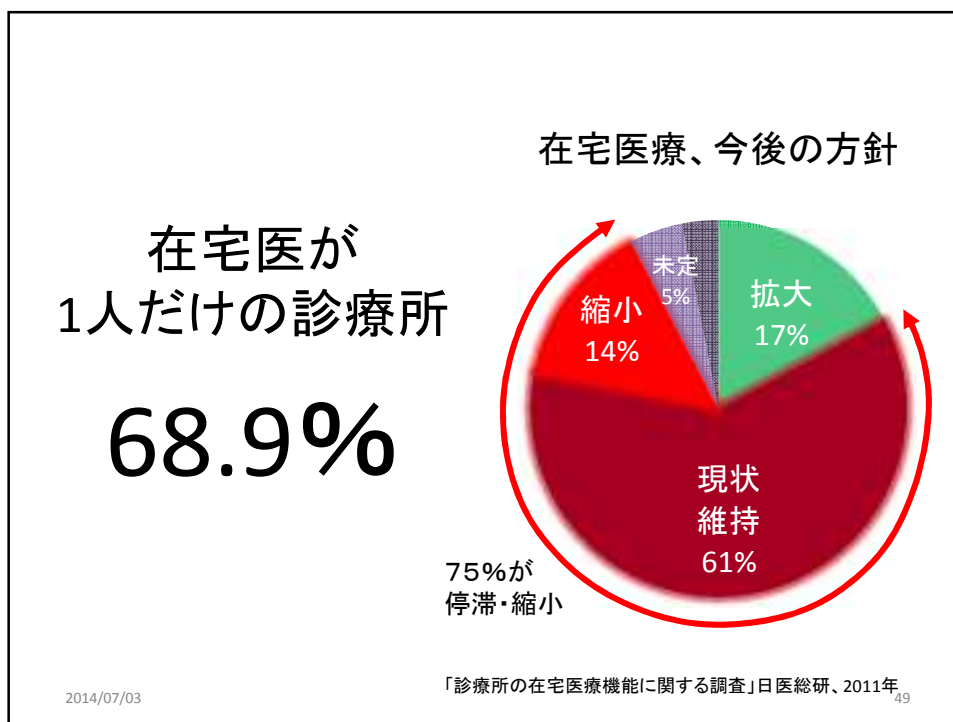
進化し続けるSNSを
適材適所に柔軟に
取り込んでいく

在宅医療の課題は「マンパワー不足」



2014/07/03

48



在宅医の開業や運営をサポート

by プラタナス&メディヴァ

在宅医療業務支援(アウトソース)事業

**在宅医
の悩み**

- 電話対応
- 病院探し
- 臨時往診
- 地域連携
- 患者情報
- 医療事務
- 在庫管理

コールセンター

- ・ 24時間コールセンター
- ・ 搬送先病院探し
- ・ 紹介状作成代行

臨時往診・地域連携支援

- ・ 臨時往診代行
- ・ 在宅検査代行
- ・ 地域連携システム“EIR”

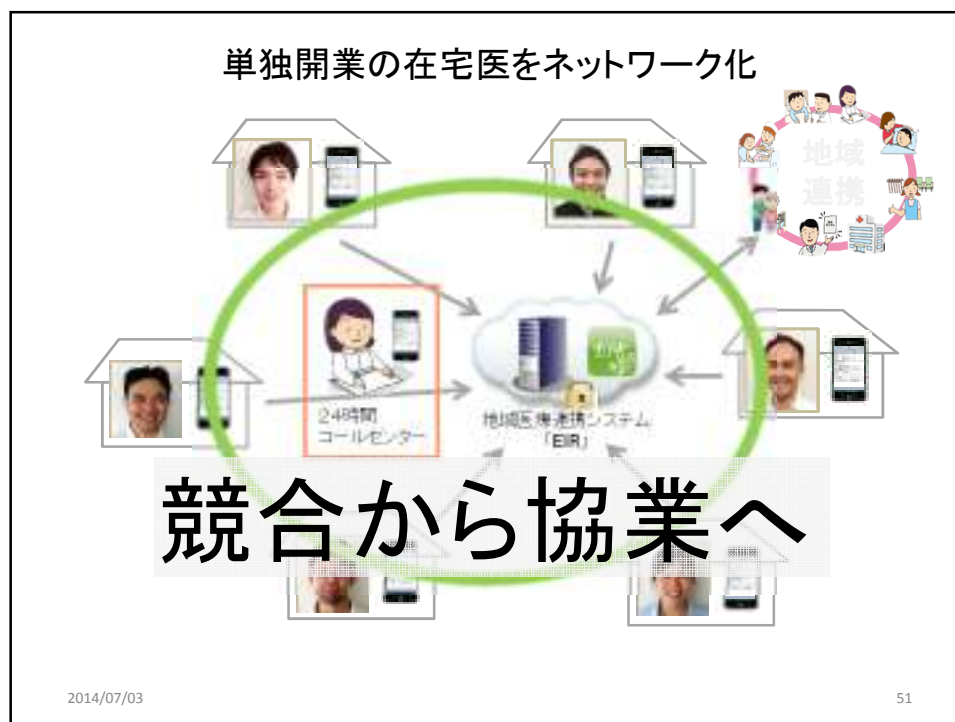
業務システム構築

- ・ 在宅業務支援システム
- ・ スマートフォン導入
- ・ クラウド環境構築

事務業務代行

- ・ レセプト処理、書類作成
- ・ デクテーション
- ・ 医材薬剤の小ロット販
- ・ 医療機器レンタル

2014/07/03 50



ICT化がもたらす在宅医療イノベーション

- スマホやクラウドで実現される新たな時間活用
- 情報共有の充実により高められるホスピタリティ
- 地域医療活性化の起爆剤となる情報インフラ



Contact junichirotoya@sakura-urban.jp



jtoya



Junichiro Toya



Team 医療3.0 著



スマホ、タブレットが変える
新IT医療革命
アスキー新書

2014/07/03

ITが医療を変える
現場からの課題解決への提言
アスキーメディアワークス出版

53